

## 「防災」が変わる。「防災」を変える!

2019年(令和元年)7月18日。アニメ制作会社「京都アニメーション」(京アニ)で放火殺人事件が発生し、犠牲者35名という尊い命が失われました。

京アニでは、各フロアに消火器が常設、らせん階段には火災時に煙の広がりを防ぐ防煙垂壁も設備。防火訓練も行われていた。京都市消防局は京アニの防火対策は適切だったと指摘する。しかし、脱出した社員は「今回の火災は訓練のレベルをはるかに超えていた」と振り返った。(出典:産経新聞)

この放火殺人事件を受けて、我々も目を背けず、亡くなられた方々から教えていただけることがあると考えました。ガソリンをまき散らかしての放火。このような火災には、我々一般市民が消火器で初期消火という手法は対応できません。『逃げる!』これしかないのだろうと考えました。では逃げる方法はどのようなことが適切なのか?防災ハック編集長の記事を元にお伝えします。(http://bousai-hack.com/)

### 【火災からの避難方法(逃げ方)】

煙は**上方**方向へは**駆け足の速さ(秒速3~5m)**! **横方向**には**歩く速さ(秒速0.3~0.8m)**で広がります。

#### ① とにかく早く逃げる

燃えている建物から避難して、無事に身を守るためにもっとも重要なことは「早く逃げる」ことです。火災から避難する際に、正しい方法で避難しないと建物から出られなくなります。火災で亡くなられた人の死因で最も多いのが、逃げ遅れたことによる焼死です。

#### ② 口を覆う

避難する際は、口を服やタオル・ハンカチ等で押さえて避難しましょう。



この時に**濡らすと通気性が悪くなるので濡らさないほうが良い**でしょう。(濡らす時間が無駄といわれています)ハンカチを通して呼吸したとしても煙を吸い込みます。深呼吸はせず、必要最低限の呼吸で避難しましょう。息を止めて走ることはやめましょう。息を止めて走ると多量の酸素が必要になり、深い呼吸をしてしまいます。深呼吸は一度に大量の煙を吸うので、一度の呼吸で意識をなくすことがあります。

#### ③ 低い姿勢で逃げる

火災の場合には煙が多量に発生しますが、煙は空気より軽いので、必ず天井から覆っていきます。なので避難する際は『**低い姿勢**』になって避難しましょう。低い位置のほうが酸素の濃度が濃く、また視界も良好

です。煙が天井を全て覆うと次は、側面をつたって下に降りてきます。煙が下に降りてくる前に何とかして避難します。低い姿勢での避難



は有毒ガスから逃げられる効果があります。煙の中には多くの場合、塩化水素、シアン化水素、アンモニアなどの有毒物質を含み、中でも最も発生量が多く、どんなものが燃えても共通して発生するのが**一酸化炭素(CO)**。一酸化炭素は空気より軽く煙の中に漂います。**床近くの空気の層は比較的煙が薄く、空気と視界が残っている。**

#### ④ 火元の部屋のドアを締める

可能なら火元の部屋のドアは閉めましょう。ドアを締めることで空気が通る道を遮断し、火が燃え上がるのを防いだり遅らせることができる。またドアを締めることで煙の流れを防ぐこともできる。ただし、火元の部屋に近づけない場合は、ドアを閉めようとするのではなく、大至急避難してください。

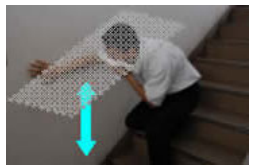


#### ⑤ 壁を触りながら避難する

煙が下に降りてくると視界が徐々に悪くなってきます。そのような状態になると、煙の色は白から黒へと変化し、さらに視界は悪くなります。避難する時に、前が見えない場合は、壁を触りながら避難しましょう。視界が悪くなるとパニック状態になります。視界が悪いのに焦って逃げると、転倒する可能性もあります。落ち着いて壁を触りながら足元に気をつけて避難。

#### ⑥ 下に逃げる

火災の際は**下(無理なら横)に逃げるべき**です。高層ビルで下の階が燃えている場合、混乱して上に逃げてしまうことが考えられます。煙の「上に昇る速度」はとても早く秒速5mとされています。これは人間が階段を昇る速さの比ではありません。下の階が燃えさかっており、近づくことができない場合は、上の階に逃げざるを得ませんが、その場合は、極力火元から遠くに移動して、窓側で救助を待ちましょう。



#### ⑦ 絶対に戻らない

無事に避難できた場合、何があっても建物内に戻ってはいけません。でも!避難することができたのに戻るはずが無いと思いませんか?しかし、人は色々な理由から戻ってしまうのです。

【最後に】お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたします。負傷された皆様にお見舞いを申し上げますとともに一日も早い回復を心からお祈り申し上げます。